

東大まちづくり大学院「都市産業と経営戦略」シラバス

夏学期 水曜6限 (18:30-19:50)

コーディネーター：信時、城所

■講義の目的

都市の持続可能な発展のためには、活力ある産業の発展が必要である。本講義では、都市作りが建設業や不動産業、あるいは設計会社のみでなされているわけではなく、その中で次世代の都市に住む人達の食い扶持を提供する各種産業が支え、都市を形作っていることへの理解を深める。又、都市は単に管理をしていけばよい、と言うわけではなく、都市経営の視点が、特に昨今は必要である。活性化された市民の食い扶持を確保する産業群と、それを根底においた都市経営に関する今日的な課題に関する講義、ならびに第一線で活躍する講師による事例紹介を通じて、活力ある都市産業の発展の今日的な課題を理解し、都市そのものの経営にむけた基本的な考え方を養う。

■講義項目

- | | |
|-------|---|
| 4月7日 | 信時正人（横浜市地球温暖化対策事業本部長）
まちづくりの要諦、「産業と都市、融合と経営戦略」 |
| 4月14日 | 澤井安勇（帝京大学経済学部客員教授）
「都市経営のガバナンス」 |
| 4月21日 | 城所哲夫（東京大学准教授）
「都市産業集積の諸理論」 |
| 4月28日 | 瀬田史彦（大阪市立大学准教授）
「グローバル化と地域経済」 |
| 5月12日 | 高萩 宏（東京芸術劇場副館長）
「東京芸術劇場—東京・池袋発の文化戦略と東京のまちづくり」 |
| 5月19日 | 日高幹生（DAZ コンサルティング・イニシアティブ株式会社代表取締役、
アリストテレス パートナーズ株式会社代表取締役兼代表パートナー）
「事業開発/インキュベーションのプロセスと都市産業の創造」 |
| 5月26日 | 二見 徹（日産自動車技術開発本部 IT&ITS 開発部企画グループ主管）
「次世代自動車産業と都市経営」 |
| 6月2日 | 堀内一永（富士ゼロックス KDI (Knowledge Dynamics Initiative)
Happiness Alchemist）
「フューチャーセンター、動き出した新しいまちづくりの装置」 |
| 6月9日 | 前田邦彦（(株)コングレ 名古屋国際会議場指定管理者プロジェクト
マネージャー）
「コンベンション産業と都市づくり」 |
| 6月16日 | 篠崎良夫（株ローソン 相談役）
「コンビニエンスストアと都市」 |

- 6月23日 笹原司朗（琵琶倉庫会長 元（株）黒壁 社長）
「黒壁スクエアによる長浜再生」（6, 7限：二時間連続）
- 7月7日 河北秀也（東京芸術大学教授）
「デザイン産業と都市」
- 7月14日 西田純二氏（社会システム総合研究所代表、元阪急電鉄プロジェクト開発部長）
「コミュニティーサイクル産業と都市」
- 7月21日 亀山典子（（株）日本総合研究所 総合研究部門主任研究員）
「都市経営におけるシティーマネジャーの意義」
- 7月28日 信時・城所 まとめ

■理解すべき事項

活力有る都市とそこに立地する産業発展の今日的課題に関する知識を理解する。

都市産業の育成、その産業から見た都市の諸相を理解する。

都市産業の経営と、それを包含する都市の経営に関する理解を深める。

■成績評価

講義への参加姿勢ならびにレポートによる評価